

越谷営業所 無事故100日達成しました！

5月16日で越谷営業所は無事故100日を達成しました。越谷営業所は2021年開設で今年で5年目の営業所です。

ブレーキより、意識が効いた100日間…!!

カウントダウン10日前あたりから運転時に緊張度が高まってきたのを感じました。普段も勿論のこと、周囲の道路状況には目を配っていましたが、この期間は「注意力を全体に、必ず確認すること」を特に意識しました。

“越谷流”の取り組み

越谷では基本を大事にしています。掲示板に無事故連続日数を掲示、他営業所の事故報告を閲覧できるようにして、安全運転と事故に対する意識の向上を目指しています。

運転手は、今年度の安全基本方針を頭に入れて余裕を持った運転を心掛けています。また、添乗員は巻き込み確認や自転車の有無の確認、バック時の笛を使った誘導を徹底しています。指導運転手とサポート添乗員が在籍しているので、長期休暇期間では事故防止に向けた研修を実施しています。

今年の夏は、安全運転講習（全従業員対象）・普通救命講習・防災訓練を予定しています。



越谷営業所 飯島所長（写真右）

100日間、日々の安全運転を積み重ねた結果だと思います。区切りを迎えましたが気を緩めずに続けていきましょう！



毎日の点呼では注意事項を一目で分かるように掲示の工夫をしています

東京城北営業所 車いす固定確認研修実施

5月17日、運転士および添乗員を対象に、車いす固定の重要性に関する研修を実施しました。本研修では、日頃の業務の中に潜む見落としやすいリスクを再認識し、「もし固定が不十分だったら」という視点から、安全運行の基本に立ち返る時間となりました。

今回の研修では、実際の車両を用いた実地確認や固定手順の再確認だけでなく、グループディスカッションを通して活発な意見交換が行われました。

お客様にとって安心・安全な移動を提供するためには、日々の基本動作の確実な実行と、「なぜそれが大切か」を理解することが何よりも重要です。本研修をきっかけに、従業員一人ひとりが危険を想定し、自ら考え行動できるようにつなげていきましょう。



グリーン経営NEWS

～カタログ燃費と同じにならない理由～

カタログ燃費と実燃費が異なるのは、試験条件が現実の運転環境と違うためです。実際は信号待ちや渋滞、エアコンの使用、運転技術などが影響し、エンジン負荷が増え燃費が悪化します。

